

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 165

発生場所	病室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他)		無	
関連したもの	その他	発生内容の分類	C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
		怪我・火傷	D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク

発生内容

患者様の頭（額）に物を落下させ負傷

概要

准看学生が患者様のひげそりをする時に、ベッド上壁付けのコンセントBOX（奥行き12cm）に置いてあったひげそりを手にしたが、患者様の顔に移動させる際、手がすべりひげそり器が額に落ちてしまい出血、腫脹が生じた。

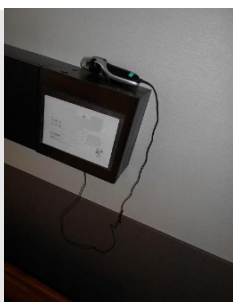
要因

コンセントが高い位置にある。その上に物を置くことが出来る。充電が必要なシェーバーやスマートフォンを置くのにちょうど良い。

対策

基本の教育（外傷を与えるような器物は患者様の上で持たない）

参照



ベッド頭上に写真のようなコンセントBOXがあります。患者様付近でコード類が乱雑にならないよう位置や外観を工夫しました。



左端の白いアームは手元灯です。室内灯のスイッチも同じ位置（BOX左端）にあります